



今回は、7月下旬に行われました「夏の八小塾」のボランティアをご紹介します。

「夏の八小塾」とは、

2年生から6年生を対象にした、夏季休業中の補習です。

児童は、算数・国語（漢字の読み書き）の一年下級の問題プリントを解きます。

ボランティアの方は、その解答が正しいか、間違っているかを、別に用意された解答書を参考にして○×をつけます。特に漢字の書きについては、ハネなど厳格に見ています。

間違った時の指導は、原則として教室担当の先生が行いますが、実際にはボランティアのみなさんが説明することも多いようです。

ボランティアの構成は、「教育ボランティア」「保護者」「地域」の皆様です。



【地域のボランティアの皆様へ、「感想です」】

- ◆ チャレンジ精神に満ちた児童からパワーをもらいました。教えることの難しさも改めて実感いたしました。
- ◆ 昨年引き続き参加しました。子供たちが一生懸命勉強をして、賢くなっていく過程に携われ、私自身も先生になれて、大変貴重な体験をさせていただきました。ありがたい思いです。
- ◆ 4年生5年生を受け持ちました。毎年レベルが上昇しているように感じました。子供たちも一生懸命取り組み解きながらのやり取りが、大変有意義な時間でした。
- ◆ 子供たちの学習に取り組む姿を見ると自分の日頃の不勉強が反省させられます。
- ◆ いろいろな子がいて楽しくできました。少しでもお役にたててよかったです。

【地域のボランティアの皆様から、児童のみなさまへ】

- ◆ これからも、このような機会に積極的に参加して、多い小学校生活を送ってほしいと思います。
- ◆ 八小塾に参加して学習するという気持ちが大切だと思います。これからも頑張ってください。
- ◆ 休業中なのに、しかも猛暑の中、参加した児童を褒めてやりたい気持ちです。
- ◆ 「継続は力なり」ですので、自分の可能性を信じて、体育・勉強に励んでください。
- ◆ あきらめずに最後までがんばって勉強しましょう。必ず役に立ちます。

コミュニティ・スクールも今年で4年目に入り先生方に評価とご意見をいただきました。回答の要約をご紹介します。

【効果】

- ◆ 地域とのつながりが深くなった。
- ◆ 保護者の方や地域の方が協力的な雰囲気は良いと思う。
- ◆ 子供たちは地域の方とかかわれる機会が増え「あいさつ」など教育的に良い効果がある。
- ◆ 地域の方に一緒に子供を見ていただける場所となっているのは良い。
- ◆ 地域の方が、スポーツテストやその他の行事の手伝いをしていただくことが増え効率よく指導できている。
- ◆ 1年生の下校の手伝いなどはとても助かった。様々な面でお手伝いしてもらっているのは、子供たちも喜んでいと思う。
- ◆ 教員だけだと細かいところまで出来なかったことが出来るようになった（ふれっチャ、マラソン大会）。

【課題】

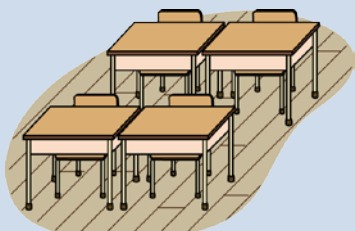
- ◆ 効果はあるものの、コミュニティスクールのメリットが現状では十分に発揮できているとは言えないのではないか。
- ◆ しっかりと形が定まりうまく機能すれば、とても良い取り組みになると思う。
- ◆ ふれっチャで高校生や地域の方に教えていただいて、子供たちも楽しんで行っている。しかしクラブと一緒にいることに限界を感じている。
- ◆ 人手が欲しい場面では非常にありがたいが、日程の調整をはじめ諸準備、連絡が負担になることもある。
- ◆ コミュニティと連絡がとりやすい方法（メール）が確立できると良い。

【今後の対応】

- ◆ 学校の主体性を尊重し、支援することを基本にしていきます。
- ◆ 先生方の負担を軽減するために活動を再検討し、先生方が子供たちに向き合う時間を多く持てるようにしていきます。
- ◆ 保護者や地域の方々が、学校運営に参画し、地域とともにある学校づくりを心掛けていきます。

武蔵村山メコンの会

ラオスに夢の学校を！



～武蔵村山に住む子供たちと市民の皆様の力で～
募金の協力をお願いします！一口ワンコイン（500円）です！